

# 望ましいがん対策

## —患者・家族の立場から—

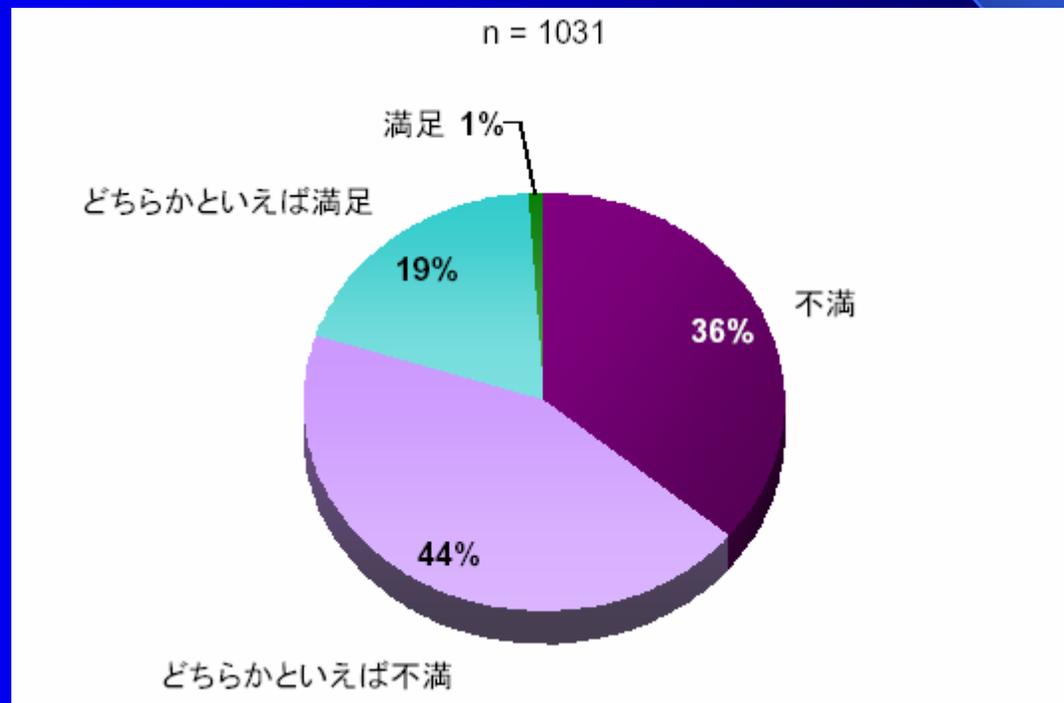
がん患者大集会実行委員会代表  
がんを語る有志の会世話人代表  
癌治療薬早期認可を求める会代表  
日本がん患者団体支援機構発起人

三浦 捷一

# がん関係者アンケート —中間集計— ①

(東京大学医療政策人材養成講座)

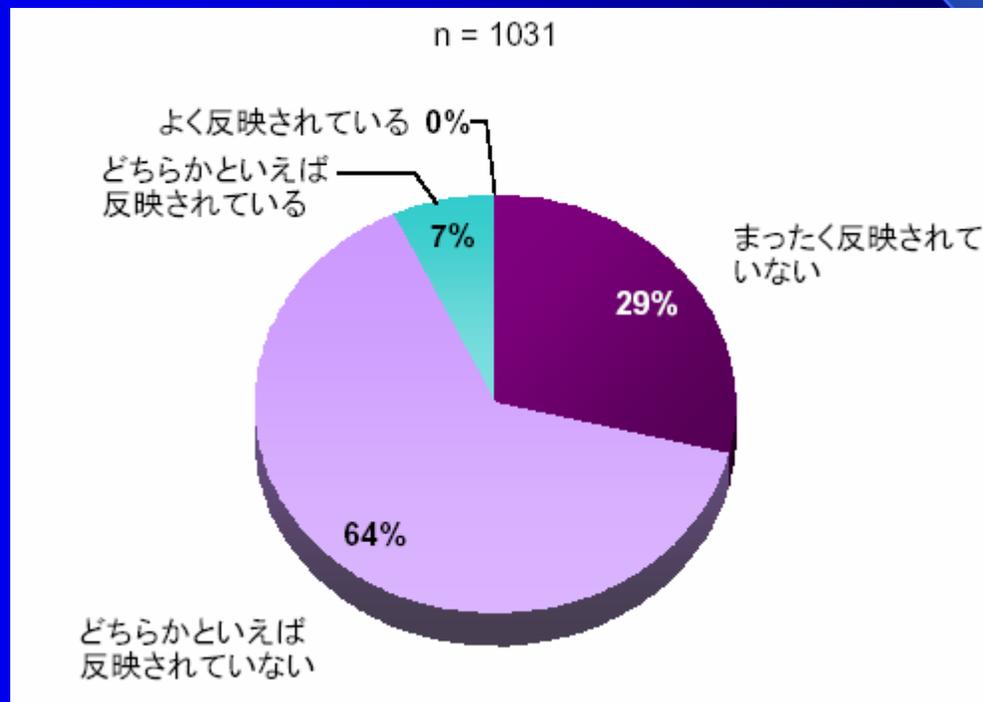
Q 総合的にみて、日本のがん医療の水準にどの程度満足していますか？



# がん関係者アンケート —中間集計— ②

(東京大学医療政策人材養成講座)

Q がん患者の声は、現在どの程度医療政策に反映されているとお考えですか？



# がん関係者アンケート —中間集計— ③

(東京大学医療政策人材養成講座)

Q がん医療に関する信頼できる情報を統合して提供する機関の必要性はどの程度高いですか？



# がん関係者アンケートから見えてきたこと

- 日本のがん医療に対して、  
がん関係者の80%が満足していない
- 医療政策へがん患者の声が、  
がん関係者の93%は反映されていないと感じている
- がん医療に関する情報を統合して提供する機関を、  
がん関係者の100%が必要と感じている



**がん患者の声を集約する仕組み  
がん患者が声を出せる場所が必要**

# がん患者が今必要としているもの

- **がん患者のための  
日本がん情報センター(JCIC)**
- **がん患者情報室**
- **がん患者団体支援機構**

# 日本がん情報センター(JCIC)設立趣旨

「がん患者が求めているもの」 = **情報**

? 自分の病態は?  
? 自分の治療法は?  
? どの医療機関に行けばいいか?

病態の多様性(患者個人での対応)

治療法の進歩(手術・放射線・抗がん剤・高度先進医療等)

⇒ 最適かつ納得の医療を受けるためには情報の一元化が必要  
**日本がん情報センター(JCIC)構想**

# 日本がん情報センター(JCIC)設立目的

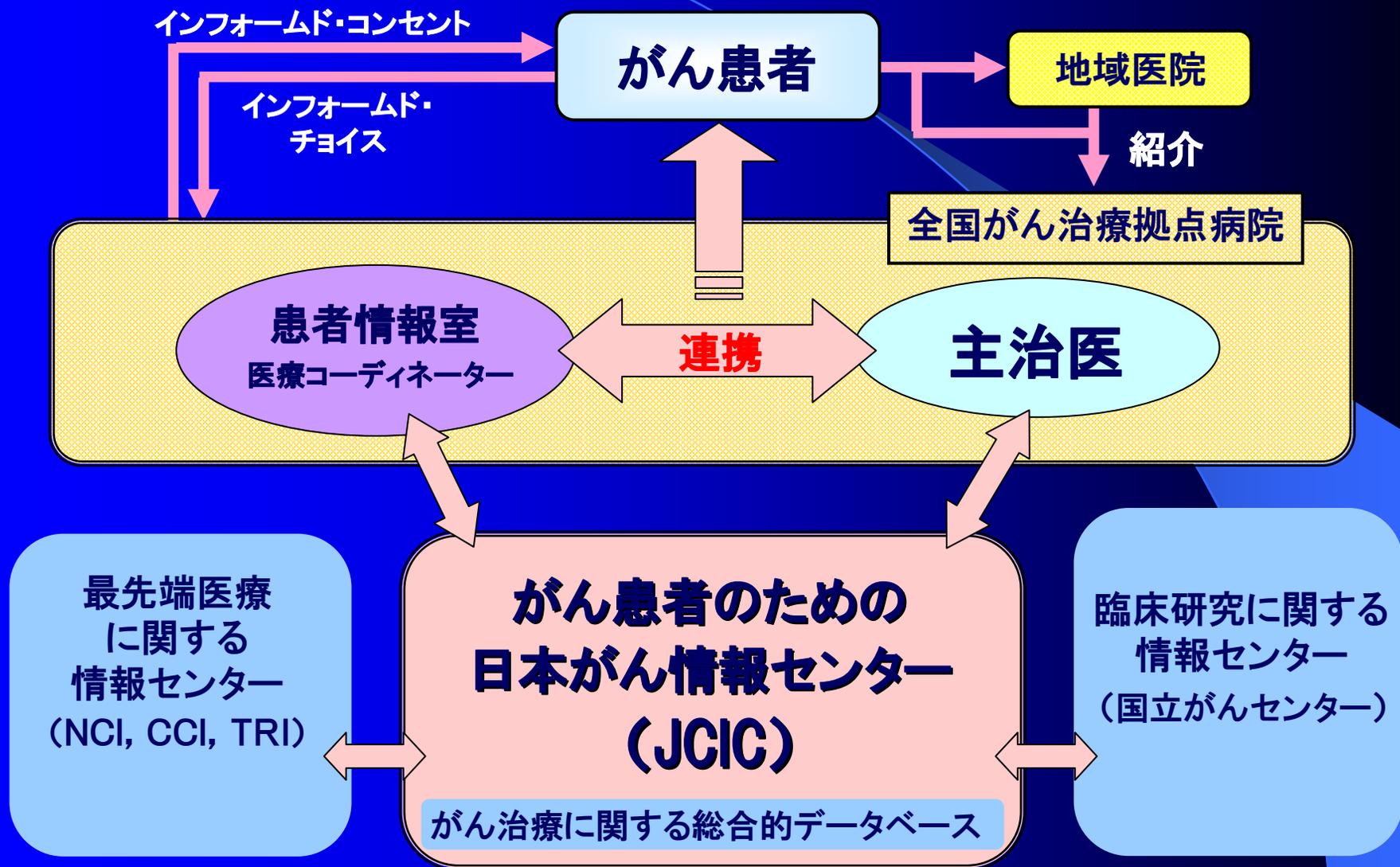
がん治療情報の一元化

がん治療地域格差の是正

臨床腫瘍医育成の早期実現

がん患者のための  
日本がん情報センター  
(JCIC)

# 日本がん情報センター(JCIC)構想図



# 日本がん情報センター(JCIC)の役割・メリット

## ●全国癌治療拠点病院データベース作成及び公開

⇒治療情報、生存率など統一基準に基づく資料作成、患者の医療機関選定補助

## ●集学的治療チームによる各種がん患者個々に対する治療アドバイス

⇒がん治療標準ガイドラインの提案

## ●地域格差の解消

⇒全国どの拠点病院でも共通の情報に基づいた標準治療が可能

⇒他の専門病院情報提供によりもっとも有効な治療を推薦でき、結果としてよい意味での病院間競争が促進

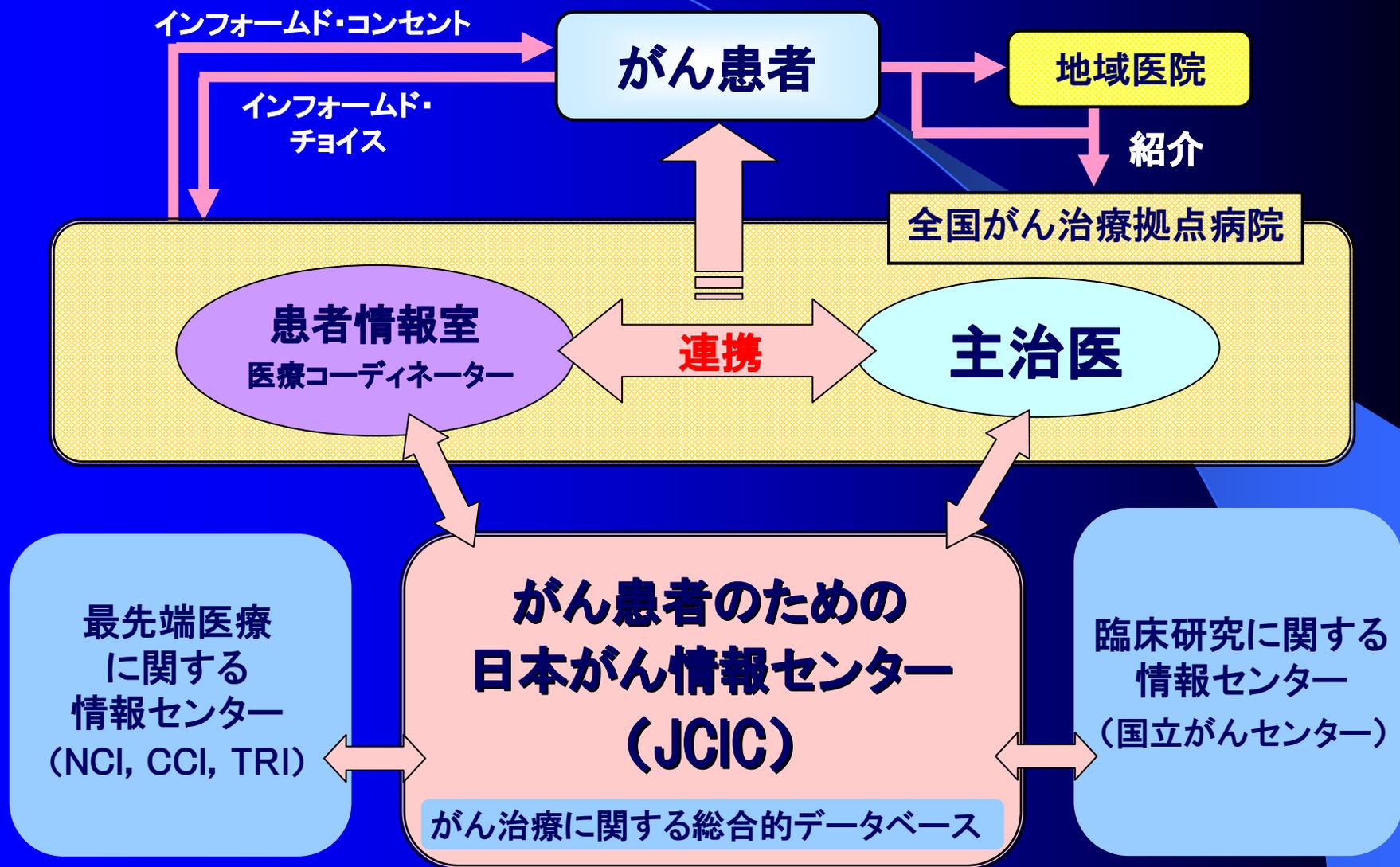
## ●臨床腫瘍医研修センターの併設

⇒専門指導医を含む集学的医療チームへ参加することにより実地研修が可能

## ●最新医療情報の提供

⇒特殊診療、最新がん治療薬情報、最新放射線療法、最新診断情報を提供

# 日本がん情報センター(JCIC)構想図



# 患者情報室及び医療コーディネーターの役割・メリット

＜各がん拠点病院に独立部門として患者情報室、専任医療コーディネーターを配置＞

## ●医師によるがん告知、インフォームドコンセントへの補助

⇒医師との連携による診療の充実(3時間待ち3分間診療の解消)

## ●JCICを介する標準治療(スタンダードオピニオン)に関する情報の窓口

⇒当該患者の電子カルテ情報をJCICに送信しその患者に対する治療情報を患者に届けその内容を説明

## ●がん患者向け雑誌及び書籍の常備、がん患者会情報などの広報

⇒各がん患者会の紹介、登録によるネットワーク拡大、各がん患者の求める患者会情報提供

## ●患者相談窓口(苦情・疑問・事故の可能性についての相談)

⇒メンタルケア、心理療法的効果に加えてリスクマネジメントの機能も発揮

# 日本がん患者団体支援機構の設立趣旨

■ 情報提供

■ 支援

■ がん患者団体の総意集約

# 日本がん患者団体支援機構

- 日本には数多くのがん患者団体が存在
- 各団体での結束は固いが団体相互の交流はスムーズとは言いがたい

## <要因>

- 1.各団体の設立趣旨が異なる
- 2.リーダー、会員の健康問題
- 3.会を支える人材不足
- 4.資金不足

これらの問題を解決し、共通の目標に対して共同する



全国のがん患者・団体を支援し、総意を集約する  
**日本がん患者団体支援機構**

# 日本がん患者団体支援機構

## ●機構の構成

全国に存在する全てののがん患者団体で設立趣旨に賛同するもの  
予防・検診、治療、メンタルケア・疼痛緩和・ターミナルケア・術後後遺症等  
のその他ケア、いずれの活動目的の団体も含む

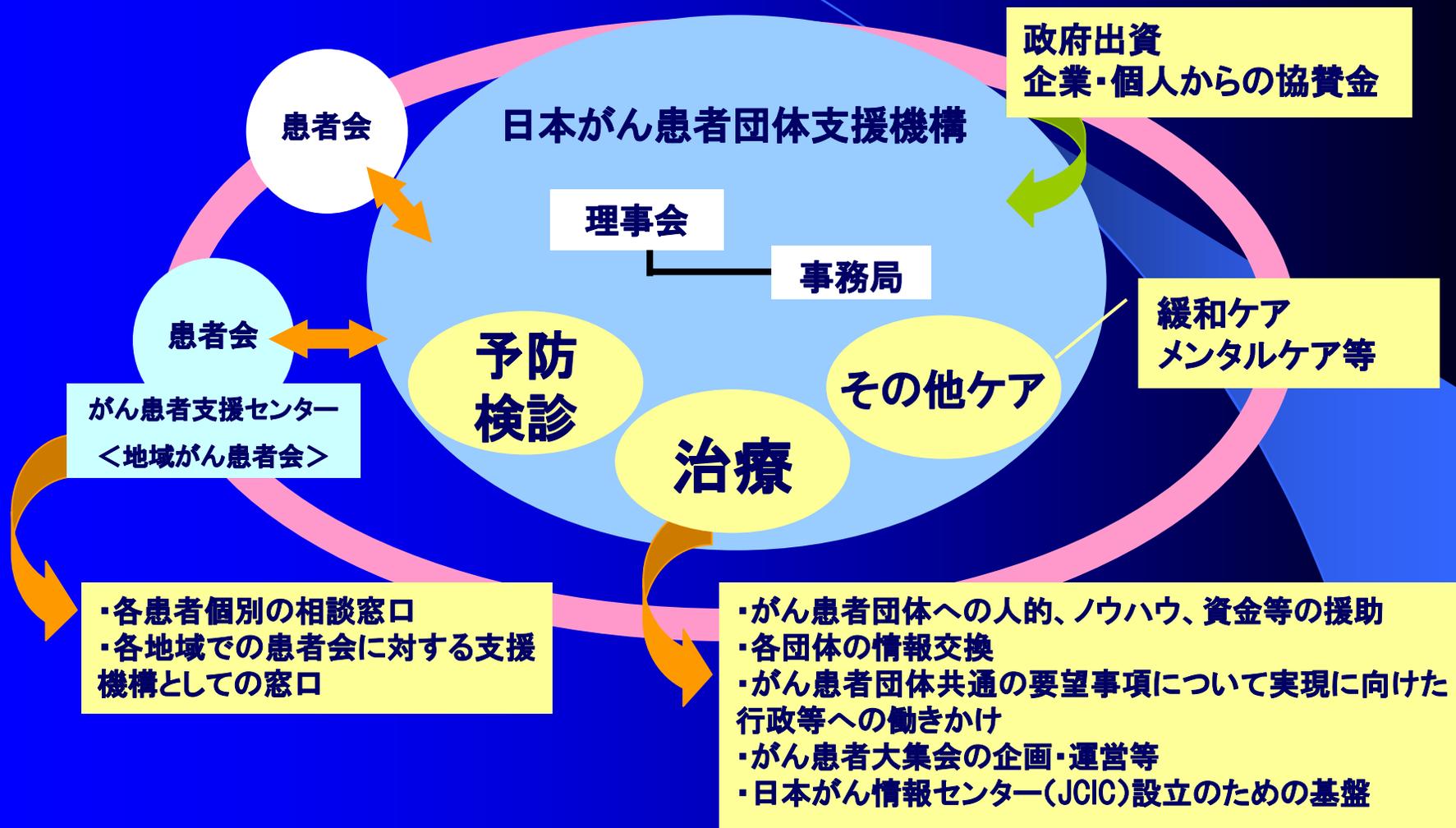
## ●機構の目的

がん患者団体相互の**情報提供**（活動情報、セミナー等開催情報）  
がん患者団体の**支援**（人的支援、ノウハウ提供、資金）  
がん患者・団体の**総意集約**  
がん患者団体共通の要望の実現、行政への働きかけ等  
その他（がん患者大集会開催、日本がん情報センター設立基盤等）

## ●運営内容

上記資金を必要に応じてがん患者団体に分配  
支援検討委員会を設け、がん患者団体の要請に基づき検討・決定

# 日本がん患者団体支援機構イメージ図



# 日本がん情報センター(JCIC)拡大構想図

対がん対策本部

厚生労働省

文部科学省

全国連絡協議会  
(全がん協)

がん拠点病院

- ・がん患者情報室
- ・医療コーディネーター
- ・がん登録士

特定機能病院  
(大学病院)

臨床研究セン  
先端医療技術  
NCI情報  
専門医認定  
がん登録センター

がん患者のための  
日本がん情報センター  
(JCIC)

腫瘍関連基礎講座  
卒後臨床研修

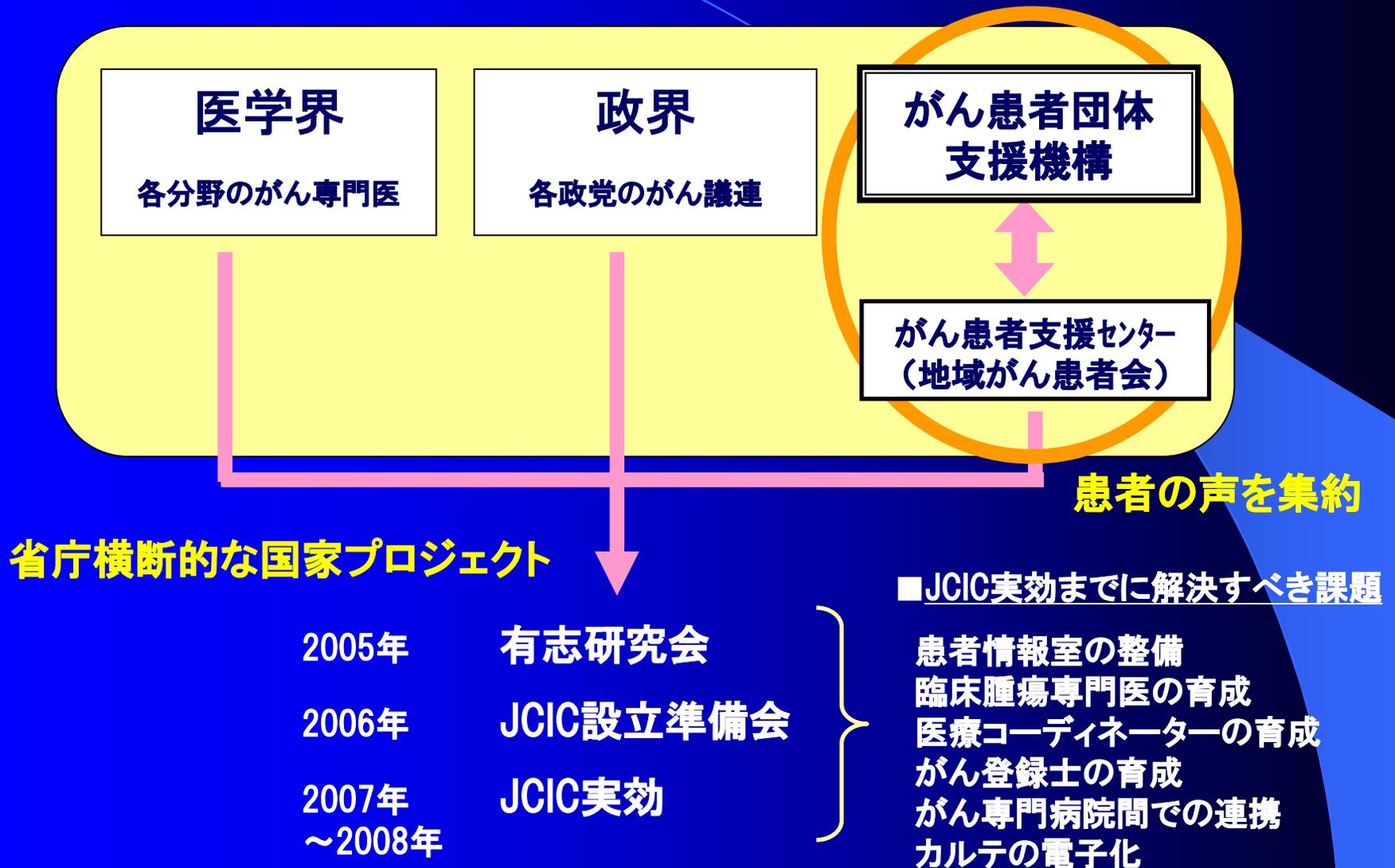
基礎医学教育  
基礎研究

がん医療専門医連絡協議会

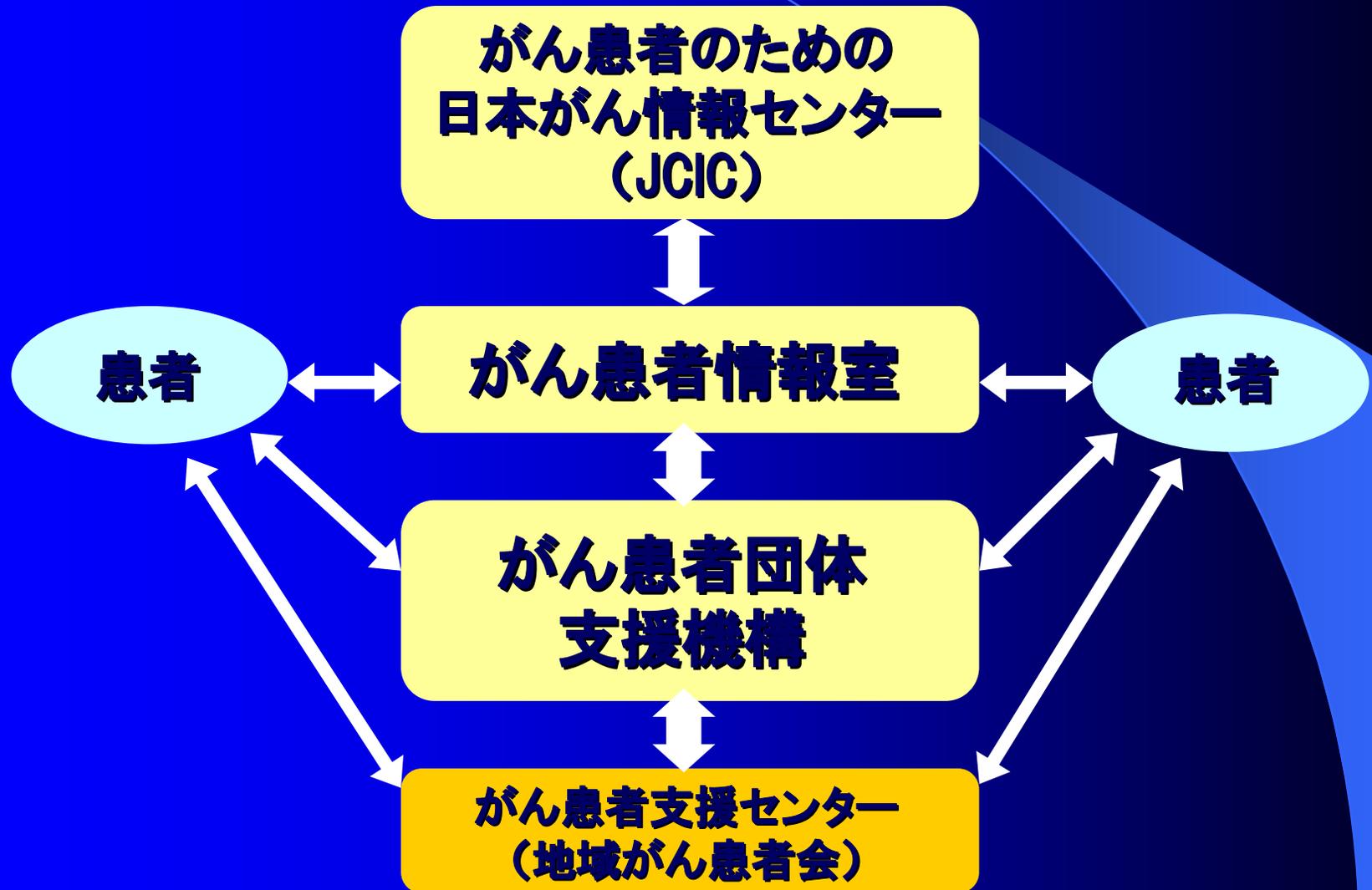
がん征圧国会議員連盟

がん患者団体支援機構

# JCIC設立基盤



# がん患者が今必要としているもの





ご清聴有難うございます